



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

笑顔満タン、豊かな発想による、
目からウロコのまちづくり仕掛け人

今泉 重敏 (いまいずみ しげとし)

株式会社 まちづくり計画研究所 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

福岡県福岡市

略歴

1981年3月 九州芸術工科大学 芸術工学部画像設計学科卒
1981年4月～1988年12月 福岡県久山町役場で職員として従事
1988年12月～1992年6月 民間調査研究機関で研究員として従事
1992年7月 まちづくり計画研究所設立
1994年9月 株式会社 まちづくり計画研究所 代表取締役
2000年2月 (特定非営利活動法人 地域交流センター 理事 兼務)
現在に至る

○ 笑顔満タンの、豊かな発想による、 目からウロコのまちづくり仕掛け人

取組の内容

九州における地域づくり、まちづくりの“のぼせもん”仲間のネットワークの代表世話人で、首長、議員、地域づくりリーダー、女性団体等の、約1万人の人的ネットワークを持つ、笑顔のバイタリティあふれるまちづくりコーディネーターです。地域の活性化に向けた各種計画策定や調査を、地元の意見を十分聞きながら専門的に行います。地域の特性を踏まえた、すぐにも実践可能な、楽しく実効性のある各種ソフト事業を、地元のやる気を高めながら実践するのが得意です。

実績

- ①道の駅の民間版の「まちの駅」を九州において150か所以上立ち上げ、入込客の増加等地域の活性化に貢献しています。
- ②自治体の総合計画、観光ビジョン、産業振興計画、中心市街地の活性化計画、農業振興計画、水源地活性化計画、過疎地活性化計画、小学校単位のまちづくり協議会等の将来ビジョンの策定等これまで150以上のプランを策定した経験を持ちます。
- ③東京在住のまんが家の協力を得て、笑顔の似顔絵をこれまで2千人以上描き、「笑売人」「笑店街」など笑顔のまちづくりで地域を元気にしています。

工夫した点や苦労した点

人の顔がみんな異なるように、地域の顔も様々です。マイナスをプラスに捉え、「地域らしさ」を活かしながら、いかに関係者の意識を高めていくかがポイントです。地域には「2・6・2の法則」があり、2割は前向き、2割は足引っ張り、6割は黙って様子見です。前向きの2割と一緒にあって、小さな社会実験に取り組み、自信を少しずつつけながら一歩一歩進んでいくことが大切です。

ひとことPR

まちづくりはひとづくり。人が元気になれば、何かが起こります。立派なハードを整備しても、ハードがなければただのモノ。地域を何とかしたという、みんなの熱いハードが重なって、複数になるからハードになります。求められるは魂が込められた「ハードによるハード整備」です。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他(まちづくり全般)
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

福岡県安全安心まちづくりアドバイザー	www.anzen-fukuoka.jp/pref/adviser/list/member/imaizu
--------------------	--

連絡先

メールアドレス	imaizumi[アットマーク]f-machiken.co.jp	その他	
---------	----------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る